

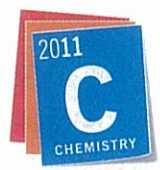
...nossa vida, nosso futuro
nasze życie i nasza przyszłość
Chem
私たちの生活、私たちの未来
IE - NOTRE VIE, NOTRE AVENIR
Botshelo jwa rona, bokamoso jwa rona
elämämme, tulevaisuutemme
matu: A tâtou orange mo ngâ wâ e heke mai nei

Chemistry - our life, our future
Hemija - naš život, naša budućnost
Química-nuestra vida nuestro futuro
Chemie - náš život, naše budoucnost
A KÉMIA AZ ÉLETÜNK, A KÉMIA A JÖVŐNK
химия, будничны амьдрал ахуйн, будничны ирээдүй
CHEMISTRY - KE BOPHELO LE BOKAMOSO BGA RENA

Chemie - ons leven, onze toekomst
Kemi - vort liv, vor fremtid
Chemie - ons lewe, ons toekomst
الكيمياء - حياتنا ومستقبلنا
Química - nossa vida, nosso futuro
Chemio-to nasze życie i nasza przyszłość
化学 - 私たちの生活、私たちの未来
Chemie - ons leven, onze toekomst

Chemistry - symbol e
Kimiia - Kehlidapan kata, nasa
Kemi - vart liv - vart fr
- ॐ - ॐ - ॐ - ॐ
nic - ár mbeatha, ár n
sh život, naša budúcnost
ze życie, nasza przyszłość
Chimica-la nostra vita e il nostro futuro
Chemie - unser Leben, unsere Zukunft
化学、我们的生活、我们的未来
Chemistry--our life, our future
Hemija - naš život, naša budućnost
Química-nuestra vida nuestro futuro
ካሚስትሪ - ካሚስትሪ ካሚስትሪ

mya - hayatimiz, geleceğimi
NAS ŽIVOT A NAŠA BUDUCNOS



International Year of CHEMISTRY 2011

2011 世界化学年 — 全世界が化学一色になる年 —

岩澤康裕
巽和行

ons lewe, ons toekomst
الكيمياء - حياتنا و
nossa vida, nosso futuro
nasze życie i nasza przyszłość
私たちの生活、私たちの未来
ons leven, onze toekomst
IE - NOTRE VIE, NOTRE AVENIR
Botshelo jwa rona, bokamoso jwa rona
elämämme, tulevaisuutemme
matu: A tâtou orange mo ngâ wâ e heke mai nei

Chemie - unser Leben, unsere Zukunft
化学、我们的生活、我们的未来
Chemistry - our life, our future
Hemija - naš život, naša budućnost
Química-nuestra vida nuestro futuro
Chemie - náš život, naše budoucnost
A KÉMIA AZ ÉLETÜNK, A KÉMIA A JÖVŐNK
химия, будничны амьдрал ахуйн, будничны ирээдүй
CHEMISTRY - KE BOPHELO LE BOKAMOSO BGA RENA

Chemie - ons leven, onze toekomst
Kemi - vort liv, vor fremtid
Chemie - ons lewe, ons toekomst
الكيمياء - حياتنا ومستقبلنا
Química - nossa vida, nosso futuro
Chemio-to nasze życie i nasza przyszłość
化学 - 私たちの生活、私たちの未来
Chemie - ons leven, onze toekomst

Chemistry - Vutomi ni vumundzuku bya hina
회화 - 우리의 생명, 우리의 미래
Chimica-la nostra vita e il nostro futuro
Chemie - unser Leben, unsere Zukunft
化学、我们的生活、我们的未来
Chemistry--our life, our future
Hemija - naš život, naša budućnost
Química-nuestra vida nuestro futuro
ካሚስትሪ - ካሚስትሪ ካሚስትሪ

mya - hayatimiz, geleceğimi
NAS ŽIVOT A NAŠA BUDUCNOS

2011年は、一年を通じて世界中で化学の催しが盛りだくさんの年となりそうだ。「世界化学年」とは何か、どのようなイベントが国内外で行われる予定か、一足先に紹介しよう。

化学の100年の節目となる「世界化学年」

2008年12月に開催された第63回国際連合総会場で、2011年を「世界化学年 (IYC2011)」とすることが決まった。2011年は、キュリー夫人がラジウムとポロニウムを発見した功績でノーベル化学賞を受賞 (1911年) してからちょうど100年目にあたる。また、国際純正・応用化学連合 (IUPAC) の前身機関である国際化学会連合 (1919年にIUPACに名称変更) が設立されてから100年目にあたる記念すべき年でもある。「世界化学年」は、IUPACからの呼びかけに国際連合教育科学文化機関 (UNESCO) が賛同し、国際連合に提案して実現したものである。IUPACの日本の窓口である日本学術会議化学委員会とIUPAC分科会は、IUPACに賛同してUNESCO日本支部に働きかけ、日本も「世界化学年」の共同提案国となっている。

「世界化学年というけれど、普通の年と何が違うのか」と疑問をもつ人もいると思うので少し説明をしておく。「世界化学年」は、世界で統一のテーマ“Chemistry - our

life, our future (化学、私たちの生活、私たちの未来)”を掲げ、そのテーマのもとで以下の四項目を目的に、各国が連動して化学に関する啓発・普及活動を行うことになっている。

- 1. 化学に対する社会の理解増進
- 2. 若い世代の化学への興味の喚起
- 3. 創造的未來への化学者の熱意ある貢献への支援
- 4. 女性の化学における活躍の場の支援

すでに日本では、化学関係の学協会・諸団体をはじめ大学や産業界が、この趣旨・目的に沿った活動を長年にわたって展開してきており、高校生を含め、広く一般社会に対して化学の啓発と人材育成に努めている。たとえば、夢化学21が定期的に開催されており、2010年7月には国際

C 世界化学年ロゴの“C”の意味は？

Chemistryの“C”。Marie Curieの“C”にもつながります。さらに、Challenges, Creativity, Changesの“C”へと広がっていきます。

また、図案は2011年世界化学年のcalendarのページを連想させます。



化学オリンピックが東京で開催されたことは記憶に新しい。2011年は、さらに活発に化学に関連するイベントが、各地で開催されることになろう。

日本国内での取組み

日本の「世界化学年」事業を推進するため、2010年8月6日、世界化学年日本委員会が発足した。委員長には、2001年ノーベル化学賞受賞者の野依良治博士が就任した。委員会の顔触れを見ると、有馬朗人 元文部大臣、米倉弘昌 日本経団連会長、毛利 衛 日本科学未来館長、北澤宏一 科学技術振興機構理事長、化学関連諸学会の長など、各界の代表者が顔をそろえている。

表1 日本と世界で企画されているおもなイベント

	日本で決定している事業	IUPACで行われる事業
2010年 12月	カウントダウン記念シンポジウム(日本化学連合)	
2011年 1月		International Launching Ceremony : UNESCO HQ, パリ, フランス
2011年 3月	世界化学年記念市民講座(日本化学会)	
2011年 7月		IYC Corner Stone Event : IUPAC 総会/大会, プエルトリコ
2011年 8月	夢化学21 夏休み子供化学実験ショー(日本化学会, 化学工学会, 新化学発展協会, 日本化学工業会)「キュリー夫人科学伝記読書感想文コンクール」(日本化学連合)	
2011年 10月	科学館に化学を(日本化学会, 日本科学未来館)日本の化学者展(科学博物館)	
2011年 12月		IYC Closing Event, ブリュッセル, ベルギー

現在、日本委員会の下に設置された企画委員会と実行委員会で種々の企画が立案中である。すでいくつか具体的な事業の開催が決定されている(表1)。市民講座や実験ショーが催される予定のほか、キュリー夫人のノーベル賞から100年にちなんだイベントとして、小中学生を対象とした「キュリー夫人科学伝記読書感想文コンクール」が企画されている。興味をもった読者は、周囲の小中学生に紹介してみてもどうだろうか(募集の詳細については、本誌p.70を参照)。

実質的には、日本化学会をはじめ多くの化学系学協会がそれぞれの記念企画を実行することになっているので、表に挙げた以外にも、各学協会において「世界化学年」を冠にしたさまざまな事業が開催される予定である。世界化学年日本委員会のホームページ(<http://www.iyc2011.jp/>)をチェックされたい。

海外での取組み

「世界化学年」に関する全世界の事業企画は、IUPACに設置されたIYC Management Committeeが統括している。IUPACによる公式行事としては、パリのUNESCO本部で盛大に催される開会式典、続いて2年に1回開催されるIUPAC総会/大会の開催に合わせた「世界化学年」の諸行事など、3件が予定されている(表1)。

また、“Women Sharing a Chemical Moment in Time”をテーマにした国際ネットワーク朝食会、小学生から高校生を対象とした「水：水質や水浄化の化学」に関する地球規模の共同実験などの企画がある。これら以外にも、IUPACの3常設委員会や8ディビジョンで、化学諸分野ごとに国際的イベントが多数計画されている。また、米国化学会や英国王立化学会など世界各国の化学会に加え、アジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、アフリカの地域化学連合がそれぞれ「世界化学年」の行事を独自に企画立案している。

個人参加も大歓迎

IUPACでは、上記の組織的な取組みに加え、個人レベルで「世界化学年」に参加できるシステム「IYCネットワーク」を整備した。「世界化学年」のホームページ(図1)

